

いよいよ卒業式の練習が始まります!

中学校生活最後の定期テスト、学年末考査も終わり、今週は最後のクラス対抗行事で ある球技大会が予定されています。3年間苦楽をともにしてきたみなさんと過ごす最後 の10日余りの日々は、私たち教職員にとってもがかけがえのない時間です。

「教師になって良かった」そう感じることができるこの10日あまりの日々を送るために 私たち教職員は仕事をしていると言っても過言ではありません。お世話になった先生方 や後輩たちに向けてのメッセージ書きに精力的に取り組むみなさんの姿を見ていると、 若くて幼かったみなさんの昔の姿が思い出され、懐かしさと寂しさの入り交じった複雑 な感情になります。修学旅行や体育大会、文化祭、連合体育大会などの行事が昨日のこ とのように思い出されます。みなさん、本当に立派に成長しましたね!

先日の全校集会(仲間づくり点検集会)では4名の生徒が、3年生を代表して後輩達 に伝えたいメッセージを披露してくれました。人生の大行事である受験を控え、立ち向 かっているみなさんの表情や声、発表内容には一本筋の通った芯の強さ、凜々しさと逞 しさが備わった3年生の風格すら感じました。4月からの進路が決まった人もこれから 進路を切り開く勝負に挑む人も、みんながほっと一息つける場所、それが笹原中学校で あってくれれば嬉しいなと感じています。

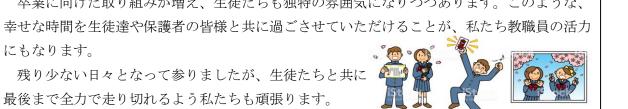
さぁ、来週からは卒業式の練習が始まります。今週からは中学校生活最後の授業とな る教科も増えてくるはずです。最後までしっかりと成長を続ける私たち3年生の姿を後 **輩たちに背中で語れるように、気合いを入れて練習に取り組んでいきましょう。**

【保護者の皆様へ】

公立高校の一般入試への出願が始まります。変則時間割でのお弁当の準備や収入証紙の購入、 私立高校入学諸費用の振り込みなどご協力ありがとうございます。学校関係諸費の納入につき ましても、全ご家庭のみなさまにご協力いただき、完了致しました。重ねてお礼申し上げます。 卒業に向けた取り組みが増え、生徒たちも独特の雰囲気になりつつあります。このような、

にもなります。

残り少ない日々となって参りましたが、生徒たちと共に 最後まで全力で走り切れるよう私たちも頑張ります。



| ≪今後の予定≫ | | | | | | | | | | |
|----------------------|----|-------|------------|---------------------------------------|--------|-----------|----------|----------|-------|---|
| 2020年(令和2年) | | | | 2月 | | | | February | | |
| 日 | | 月 | 火 | 水 | | 木 | | 金 | | ± |
| 23 天皇誕生 | 24 | 振替休日 | 25 | 26 | 27 | 球技大会 | 28 | | 29 | |
| | | | | \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\ | 1 號 山窟 | 5 (生生状山豚) | - 行 共 士· | +1 | | |
| 公立一般入試出願(先生が出願に行きます) | | | | | | | | | | |
| 2020年(令和2年) 3月 | | | | | | | | | March | |
| B | | 月 | 火 | 水 | | 木 | | 金 | | 土 |
| 1 | 2 | 式練開始 | 3 | 4 | 5 | 島根県入試 | 6 | 島根県入試 | 7 | |
| | 1 | | | | | 授業最終日お別れ会 | | 大清掃 | | |
| | 1 | | 公立高校志願変更期間 | | | | | | | |
| 8 | 9 | 卒業式予行 | 10 卒業式 | 11 | 12 | 公立高校 | 13 | | 14 | |
| | | 謝恩会 | 校 | | | 一般入試 | | | | |
| 15 | 16 | | 17 | 18 | 19 | 公立高校 | 20 | 春分の日 | 21 | |
| | | | | | | 合格発表 | 合格 | | | |

- ※ 公立高校合格者は3月23日(月) 合格者説明会が行われます。
- ※ 3月12日(木)公立高校試験日〕
- ※ 3月19日(木) 公立合格発表日

終了後、学校に報告しに来てください

公立高校一般入試の出願です

いよいよ2月26日から公立高校一般入試の出願が始まります。ここが本命の勝負の人が多い と思います。倍率は気にせず、自分の狙いを定めた第一志望校の合格を目指し、今は毎日欠かさ ずにできることをコツコツと積み重ねることです。悔いのない勝負に向けて、ラストスパートの 時期になりました。春はもうすぐそこまで来ています!頑張りましょう。

※志願変更について

3月2日(月)から3日間、志願変更の期間があります。期間中に1回のみ変更が可能です。

- (・複数志願選抜から単独選抜(多部制を含む)への志願変更
- 出願した志願校内の単独選抜実施学科から複数志願選抜実施学科への志願変更 (その場合、第2志望校を志願することはできない)
- し・複数志願選抜実施校間の第2志望校の志願変更

公立高校は合格すれば必ず入学する必要があります。万が一、第2希望校の変更などを ご検討の場合、大至急、担任の先生または3年生の職員までお知らせください。

仲間づくり点検集会での発表してくれたみなさんの作文を紹介します。



2組 A.H

3年間の行事はどれも楽しく一生の思い出になるような事ばかりだったけれど、一番の思い出は修学旅行です。今でも海を見たり、沖縄についてのニュースを見たりすると、あの時の楽しかった思い出がよみがえってきます。沖縄に降り立った日、あの日は雨が降っていて気分も下がったけど、どんどん空が晴れてきて「この学年はやはりついている」と思い、これからの3日間がとても楽しみになりました。海に行った日、引き潮で想像していたような海とは違っていたけど、笑い話にできるこの学年にまた新しい魅力を感じ、改めてこの学年・このクラスで良かったと思いました。国際通りでおそろいのサングラスを買ったあの日、みんなと更に仲良くなれて、心の底から喜びを感じました。色々なハプニングもあったけど、やっぱり「楽しかった」の一言でまとめられる修学旅行になってよかったです。







3年生での一年間

4組 S.I

最初に4組のクラスを見た時、今まで仲よくしていた人が少なく、初めて同じクラスになる人が多かったのでとても不安でした。でも、始まってみると、仲よくしてくれる人がいたり、クラス全体の仲がいい感じで、とても雰囲気のいいクラスだと思いました。行事でも、練習のときからすごく盛り上がっていて、1位をとれなかった時でも、自分にとって、思い出に残るものになったので、「このクラスになってよかった」と思うことができました。1・2年生の時は、自分の目標や将来のことなど、何も考えていなくて、なんとなく勉強をしていたけれど、3年生になり、受験も近づき、将来の自分の夢も決まったので、自分が勉強する意味が少しわかった気がしました。3年生の最後の一年間で、自分が成長したかどうか、はっきりとはわからないけれど、これからの高校生活で自分が学んだことを活かしていきたいと思いました。

「部活動引退のとき」

3組 Y.E

僕は先輩達が引退してからの一年間、最後の総体に向けて、部活を辞めずに最後まで努力してきた。先輩が引退し、自分達でチームをつくっていかなくてはならないという責任の重さにすごく不安だった。試合経験の少なかった僕は、試合にでてもミスばかりで、先輩のようなプレーは全くできず、ただチームの足を引っ張っていただけだった。自分がいたらチームは負ける、と何度も部活を辞めようと思ったが、大好きなバスケは辞められなかった。そこで僕はチームの力になるために、自主練に励み、チームメイトになるべくアドバイスなどの声かけをするようにした。夏休みが終わる頃、僕はキャプテンに指名された。信じられなかった。もちろん初めは実感がなく、不安しかなかった。でも、自分の努力が人に伝わった喜びもあった。キャプテンになったばかりの頃は、チームが指示を聞いてくれなかったりして大変だった。でも少しずつ、自分の仕事を手伝ってくれる仲間が増え、徐々にチームが自分について来てくれるようになった。

冬季大会、最弱だった笹中が、1勝することができた。結果は3位。人生で一番嬉しかった。 春季大会、徐々に強くなってきた笹中だったが、全敗してしまった。惜しい試合もあり、後悔 ばかりが浮かんでくる。人生で初めて悔しいという思いで涙を流した。

そして総体・・・あっという間に一年が過ぎ、苦しかった走り込みも終わりに近づいた。 結果は初戦敗退。「悔しい」という思いよりも、「もっとこのチームで練習したい」という感情 で一杯だった。 僕はバスケ部に入って、この最高のチームメイトと一緒にプレーができて、 本当に良かったと思った。









,,,,,,



受験勉強

3組 T.N



部活動も行事も終わってみんなそれぞれの目指す高校に向けて受験勉強をはじめた。同じ高校を目指す人や別の高校を目指す人と話をしていると、本当にあと少しで中学校を卒業するのだと改めて思った。高校に行ってやりたいことを考えて、とてもワクワクしたけれど、受験という不安もそれ以上にあった。勉強をしなければいけないとわかっているのにやる気がでなくて、気が入らないときもあった。そんな時に勉強をがんばっている人の姿を見て、自分もあと少しがんばろうと思えた。何度も言われていた、『受験は団体戦』という言葉は、こういうことなのだなと思った。自分も誰かにそう思わせられるようにがんばろうと思った。